

— 高良鉄美の —

憲法コラム

3



「日本学術会議任命拒否の問題について」

臨時国会の開前の10月1日、憲法問題が絡む大ニュースが飛び込んできました。学術会議会員の半数選任の際、105人中6人が任命拒否されたというのです。学術会議法は学術会議の推薦に基づき総理大臣が任命と定めています。同法の「任命」は、総理大臣が自由に決めるわけではないことは、法の趣旨からも当然です。なぜなら「学術会議の推薦」の意義を消滅させるからです

学術会議の名称を見れば、自ずから「学問の自由」の侵害という問題が生じてきます。今回の任命拒否は、説明のつかない恣意的なもので、違憲、違法なのは明らかです。憲法23条の「学問の自由はこれを保障する」はわずか13文字ですが、含意は非常に広く、研究活動の自由と研究発表の自由、教授(教育)の自由から成り、とくにこれらの総合的な担い手である「大学の自治」まで保障されているのです。今回、政府の行為等に対して学問研究によってその問題点を指摘した研究者らが狙い撃ちされ、任命拒否の的となりました。これによって、研究活動、研究発表の自由はもとより、研究結果を教えることに対して大きな委縮効果を与えることになり、「学問の自由」のすべての要素を侵害すると言えます。ひいては大学の自治にまで影響を及ぼします。

憲法19条の思想良心の自由、21条の検閲の禁止なども関連する大問題であり、根本的には「法の支配」ではなく、「人の支配」に陥った安倍政権、菅政権の共通問題なのです。

— 支援のお願い —

高良鉄美の活動は、皆様からの個人献金(個人のカンパ)で支えられています。

献金は郵便振替が手数料が少なく、便利です。職業明記をお願いします。振替申し込み、住所、氏名、電話番号、職業、メッセージ等を記していただくと、後援会まで届きます。

口座名：高良鉄美後援会 会計責任者 高良克美

振込先	支店名	店番号	口座番号
ゆうちょ銀行 (郵便局からの振込)	—	—	01780-9-171205
ゆうちょ銀行 (他金融機関から)	一七九 (読み イチナナキユウ)	179	0171205

銀行振込の場合は、右記のQRコードから後援会ホームページのフォームに、住所、氏名、電話番号、職業、メッセージを記入し、お振り込み下さい。



活動報告 (2020年8月~12月)

- 【8月】**
 - 8.18 沖縄県より沖縄振興予算についての説明
 - 8.20 県とウリズんの会意見交換会、小橋川アキラ後援会「必勝!総決起大会」
 - 8.21 オール沖縄会議 沖縄防衛局抗議要請
 - 8.22 対馬丸慰霊祭
 - 8.25 大宜味村シークワァーサー立ち枯れ問題視察
 - 8.26 沖縄防衛局 抗議要請
 - 8.27 ウリズんの会コロナ対策 政府要請
 - 8.28 沖縄県より鉄軌道についての説明
 - 8.30 小橋川アキラ応援遊説
- 【9月】**
 - 9.8 西原町長選出発式・遊説、県担当部局とコロナ要請の報告及び意見交換
 - 9.10 辺野古ゲート前座り込み
 - 9.11 告示・縦覧開始!緊急集会
 - 9.12 西原町長選挙遊説、ウリズんの会 知事と意見交換会、西原町長選打ち上げ式
 - 9.13 社大党中央執行委員会
 - 9.16 本会議、東日本大震災復興特別委、総がかり行動9.16臨時国会開会日行動 議員会館前
 - 9.17 沖縄等米軍基地問題議員懇談会、沖縄ドローンプロジェクト防衛省交渉
 - 9.18 法務委員会、東日本大震災復興特別委員会
 - 9.19 意見書提出を進めるための街宣行動
 - 9.23 「ミサイル基地いらない宮古島住民連絡会」県知事要請
 - 9.24 辺野古ゲート前 憲法講演会
- 【10月】**
 - 10.3 辺野古県民集会
 - 10.6 日本学術会議への人事介入に抗議する10.6官邸前緊急行動
 - 10.8 市民連合要請
 - 10.12 辺野古座り込み
 - 10.13 沖縄県私立保育連盟予算関連要請
 - 10.14 学習集会:止めよう新基地建設!辺野古裁判勝利
 - 10.15 沖縄等米軍基地問題議員懇談会
 - 10.16~18 沖縄等米軍基地問題議員懇談会石垣・沖縄本島視察
 - 10.22 牛久入管施設視察
 - 10.24 韓国戦没犠牲者慰霊祭
 - 10.26 臨時国会開会、本会議、ODA特別委員会、総がかり国会前集会
 - 10.29 本会議、沖縄県漁港漁場組合要請
 - 10.30 本会議
 - 10.31 「社大党結党70周年」記者会見、おきなわ憲政塾
- 【11月】**
 - 11.3 平和といのちと人権を!11.3大行動
 - 11.4 沖縄県私立中学高等学校協会陳情
 - 11.21 東アジア共同体琉球学会
 - 11.22 ウリズんの会沖縄振興勉強会
 - 11.23 沖縄立憲民主党 結成大会
 - 11.25 難民保護法、入管改正法について法制局より説明、婦団連 女性に対する暴力撤廃国際デー院内集会、日米地位協定の抜本的な改定を求めるシンポジウム、NPOしあわせなみだ「精神疾患に罹った性暴力」シンポ
 - 11.26 法務委員会理事懇
 - 11.27 本会議
 - 11.30 本会議、許すな憲法破壊!緊急院内集会、辺野古「抗告訴訟」不当判決抗議行動
- 【12月】**
 - 12.1 法務委員会視察 外国人在留支援センター(FRESCO)、さようなら原発1000万人立憲野党意見交換会、沖縄県さとうきび対策本部による要請、プログレッシブ議連勉強会
 - 12.2 本会議、難民問題に関する議員懇談会・役員会
 - 12.3 「桜を見る会」追及本部ヒアリング
 - 12.4 沖縄振興策に関する令和3年度予算についての要請、法務委員会、ODA特別委員会、本会議
 - 12.7 辺野古ゲート前座り込み、沖縄県教職員共済会要請
 - 12.11 糸満・石炭岩採掘現場視察
 - 12.14 STOP!美ら海への土砂投入 辺野古新基地建設を許さない街頭行動、浦添市長選挙 市民団体からの要請
 - 12.18 「辺野古設計変更は認めない!」知事による不承認を支援する県民集会
 - 12.19 社大党中央執行委員会
 - 12.20 當間サチコ事務所開き
 - 12.21 「辺野古ダム違法ボーリング調査・設計変更市長意見書を許さない!」名護市政に抗議する第3回緊急集会
 - 12.22 沖縄等米軍基地問題議員懇談会「2020年第24回総会」、後援会理事会
 - 12.23 伊礼ゆうき出馬会見
 - 12.24 新型コロナウイルス感染症対策推進室長要請
 - 12.26 伊礼ゆうき事務所開き
 - 12.27 ザキミー幸街頭演説会

参議院議員

高良鉄美 後援会ニュース

2021年
1月発行
NO.3

高良鉄美後援会(沖縄事務所)

〒903-0803 沖縄県那覇市首里平良町1-18
津嘉山ビル102号室
TEL.098-885-7171 FAX.098-885-7181

東京事務所

〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1
参議院議員会館712号室
TEL.03-6550-0712 FAX.03-6551-0712

[メール]
takara-okinawa@takara-okinawa.jp
[タカラ鉄美 公式サイト]
www.takara-okinawa.jp



9月26日 社大党臨時党大会 大城一馬前委員長からバトンタッチ

「土着」政党委員長として、未来に向けた新しい沖縄を創る

新年あけましておめでとうございます。

昨年は日本国内だけでなく、世界中でコロナに始まり、コロナに終わる様相でした。沖縄においても人口10万人当たりの感染者数が長期間全国1位を記録する大変厳しい状況となりました。島嶼県沖縄の基幹産業である観光業への打撃はとくに大きく、経済、医療、教育、多方面に影響が及んでいます。

国会活動においては、臨時国会の会期中に私自身が濃厚接触者になり、委員会の質問に立つ事が出来ず忸怩たる思いでしたが、改めて当事者になることで検査体制の課題を、身を持って感じる事が出来ました。また、昨年末には、県内の医療従事者の方から逼迫する医療現場の状況を伺い、会派「沖縄の風」として政府へ医療従事者への更なる支援の要請も行いました。国内での陽性者確認から1年が経とうとしていますが、政府のコロナ対策は全く不十分だと言わざるを得ません。コロナの脅威から県民、国民の命と暮らしを守るためにも引き続き対策強化を訴えてまいります。

沖縄社会大衆党(社大党)は、昨年10月31日に結党70周年を迎えました。社大党は沖縄県内では唯一復帰

前から同一名で長期活動しているだけでなく、日本の政党史においても有数の長期存続政党となっています。9月26日に行われた臨時党大会において、大城一馬前委員長の後任として私が新委員長に選出されました。結党70周年の節目の年に、歴史ある地域政党の委員長を拝命し、大変身の引き締まる思いです。黨員としても政治家としてもキャリアが浅い私に大役を託していただいたことを大変重く受け止めています。沖縄「社会大衆」党の名のとおり、黨員、党友、支持者はもちろんのこと、多くの県民の思いを受け止めて尽力してまいります。

本年は、社会の変化とともに政治も変革が求められており、ポスト・コロナの新しい沖縄社会を見据えた政策提言と実現に向けて東奔西走する覚悟であります。そして、衆議院選挙も行われます。県民の命と暮らしを守るため日々奮闘されている玉城デニー知事を国政から支えることのできる「オール沖縄」の候補者を必ず当選させ、日本の政治を沖縄から変えていきましょう。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

参議院議員 高良鉄美

国会活動報告



9月16日「総がかり」国会前行動

今年10月26日に召集された臨時国会(第203回国会)は、12月4日に閉会しました。

臨時国会で成立した法案は、内閣提出法案が9本、議員立法案が6本の計15本でした。

新型コロナウイルス感染ワクチンの接種費用を無料とすることなどを盛り込んだ改正予防接種法や、自然災害で家が壊れた世帯への支援金を拡充する改正被災者生活再建支援法などが全会一致で成立した一方、日本の農業のあり方を大きく変えるおそれのある改正種苗法や、生殖補助医療により出生した子の親子関係に関する民法の特例法は、審議が尽くされないまま成立しました。

法務委員会で行われた民法の特例法案の審議では、生殖補助医療で生まれた当事者から、「出自を知る権利の保障もなく、生殖補助医療が抱えた問題も解消していない」などと懸念が示されたこともあり、「沖縄の風」として反対しましたが、衆・参合わせてわずか5時間足らずの審議で成立しました。

改正入国管理法の質疑に備えるため、国会開会直前に、難民支援協会のスタッフと高良事務所で牛久の

入国管理センターを視察しました。通常国会で改正入管法は審議される見込みです。

多くの女性たちが待ち望んだ選択的夫婦別姓や女性差別撤廃条約選択議定書批准ですが、法務委員会の請願審査では、選択的夫婦別姓の請願が45年間も出され続けていることを挙げ、採択を求めましたが、残念ながら採択されませんでした。

選択的夫婦別姓については、参議院予算委員会での総理の前向きな答弁や、NGOの意識調査で賛成が反対を大きく上回ったこともあり、大きな注目を集めました。11月18日に公表された意識調査によると、夫婦別姓に賛成70.6%、反対14.4%と、賛成が反対を大きく上回りました。都道府県別では、賛成のトップが沖縄県で、都道府県で唯一、賛成が反対の10倍を超えていました。沖縄県民の関心の高さの表れでもあり、人権の問題として、引き続き、法務委員会でも追及していく予定です。



12月4日「うりずんの会」沖縄振興策に関する令和3年度予算について政府へ要請



12月24日「沖縄の風」新型コロナ感染症対策推進室長に医療従事者への更なる支援の要請

おきなわ憲政塾を開催して



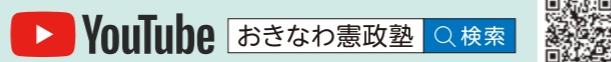
10月31日 おきなわ憲政塾

現在、国政における憲法論議を見れば、政府与党を中心とした改憲勢力のやみくもな姿勢によって、あまりに「法の支配」や「基本的人権の尊重」、「国民主権」をはじめとする憲法原理に対する理解を欠いたままの言動がまかり通っているのが実態です。おきなわ憲政塾は、このような政府与党の議論実態を懸念し、国民が逆に国家権力に対して、憲法理念の意義と重要性を訴え、突き付ける「主権者力」を磨いていくために構想、企画したものです。とくに、平和憲法の理念さえ届かなかった米国統治(実質米軍統治)下の沖縄において、人権蹂躪、自治権否定、軍事最優先を身をもって経験してきた「沖縄」から憲法に基づく政治「憲政」の在り方を唱えようと考えました。

このような理念から企画されたおきなわ憲政塾は、新型コロナ感染問題が深刻な状態に入る前に年6回隔月開催のスケジュールを組み、第1回は2020年2月29日に予定されていましたが、コロナ禍にあって、開催は延期となりましたが、10月31日に記念すべき第1回を開催することができました。偶然にも、その日は長い琉球の歴史と深く関わる首里城が炎に包まれ、崩落した日から1年の「忌」念日であり、沖縄社会大衆党の結党70周年の日でもありました。

第1回の憲政塾では、憲法の意義や性質、日本の憲法史、「法の支配」などの憲法原理、そして沖縄の戦後史を概観するものを講義形式で行いました。質疑も活発で時間は若干オーバーしましたが、出席者の皆様に感謝申し上げ、次回の憲政塾の内容の深まりにご期待いただければ幸いです。

※次回の開催時期は、新型コロナウイルスの状況も見ながら現在検討中です。



活動記録スナップ



8月25日 大宜味村農家シークワサー立ち枯れ視察



9月11日「辺野古埋立設計変更は認めない!!」告示・縦覧開始緊急集会



9月24日辺野古テント村にて憲法講演



9月23日「軍事利用を認めない」宮古下地島空港に係る沖縄県要請



10月3日 辺野古ゲート前県民集会



10月6日 日本学術会議への人事介入に抗議する官邸前緊急行動



10月12日 辺野古土砂搬入 塩川・安和抗議行動



10月19日 基地懇国会議員団と辺野古海上視察 近藤会長・石橋事務局長とともに



10月24日 韓国人戦没犠牲者慰霊祭



11月13日「平和といのちと人権を!」11・3大行動



11月30日 辺野古「抗告訴訟」不当判決抗議行動



12月11日 ガマフヤー具志堅さんと糸満「魂魂の塔」付近採掘現場視察



12月14日 土砂投入2年「辺野古新基地建設を許さない」街頭行動



12月26日「伊礼ゆうき」事務所開き

後援会からのお知らせ

選挙中より、後援会活動を力強く支えていただきました垣花豊順氏が、昨年6月の県議選の出馬に伴い、後援会の共同代表を退任しました。狩俣 信子 大城 一馬 これまでのご尽力に感謝申し上げます。



新たに共同代表として、元県議会議員で参院選では女性部長を務めてくださいました狩俣信子氏と、元県議会議員で前社大党委員長、参院選では選対副本部長を務めてくださいました大城一馬氏が就任しました。



12月27日 宮古島「ザキミー幸」演説会